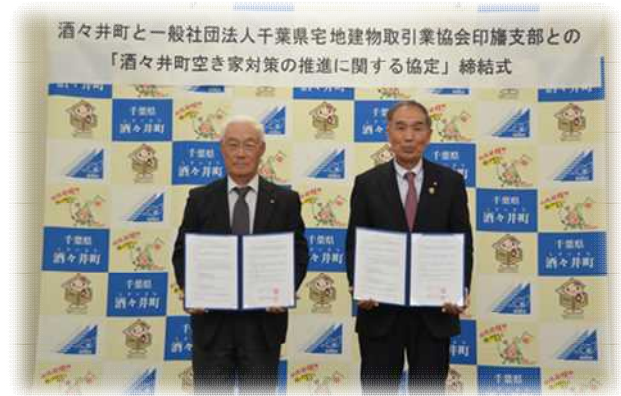


報告1 一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会印旛支部との空き家対策の推進に関する協定の締結について

町は、空き家対策の適正かつ円滑な推進を図るため、一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会印旛支部との間において、「酒々井町空き家対策の推進に関する協定」を令和3年3月19日に締結しました。

令和3年3月19日締結



本協定は、町と一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会印旛支部が相互に協力・連携することにより、町内の空き家の有効活用による地域活性化及び当町への移住定住者の増加を図り、良好な生活環境の保全及び安全安心なまちづくりに寄与することを目的として、締結をしました。

今後は相互に連携して空き家バンクの運営を行うほか、空き家に関する相談の実施などを通して、町の空き家対策に取り組んでまいります。



【連携・協力する事項】

- ・情報登録、広報活動に関すること
- ・売買、賃貸借等の媒介に関すること

など

報告2 京成電鉄株式会社との空き家等対策に関する協定の締結について



町は、空き家対策の一環として京成電鉄株式会社との間において、「空き家等対策に関する協定書」を令和3年3月16日に締結しました。

町は平成30年に「酒々井町空家等対策計画」を策定し、現在、空き家の適切な管理の促進、措置及び対処の実施、利活用の促進等に取り組んでおります。また、京成電鉄株式会社では、平成31年にスタートした中期経営計画「E4プラン」の基本戦略の一つとして「地域との共生による京成グループのプレゼンス強化」を掲げており、沿線自治体と連携し、様々な地域活性化施策に取り組んでいます。

そのような中、空き家対策を通じて地域活性化を目指している京成電鉄株式会社と空き家対策に取り組んでいる当町が連携を強化することにより、空き家等の発生予防、適正管理、利活用を推進していくことを目的としております。

なお、京成電鉄株式会社と空き家等に関する協定を締結するのは千葉県内の自治体では当町が最初になります。



連携する主な内容

- ・ 空き家の発生防止に関すること
- ・ 情報共有、活動の周知に関すること

など